

(法第10条第1項関係様式例)

2026年度事業計画書

法人成立の日から令和8年12月31日まで

(NPO法人たまのを)

1 事業実施の方針

本法人は、地域社会における「循環の断絶」を解消し、人・土地・資源が再び繋がり合う「循環の再生」をミッションとして掲げる。設立初年度は、2012年から積み上げてきた延べ40ヘクタールを超える農地再生の実績、および2015年から培ってきた農福連携の知見を基盤とし、任意団体としての活動をより強固な社会的信用を持つ事業へと昇華させることに注力する。具体的には、糸島市を中心とした広域なネットワークを活かし、他分野や他地域との多角的な連携を深め、単なる支援に留まらない持続可能な相互扶助モデルの確立を目指す。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

| 定款の事業名 | 事業内容 | 実施予定日時 | 実施予定場所 | 従事者の予定人数 | 受益対象者の範囲及び予定人数 | 事業費の予算額(千円) |
|--|--------------------------------|--------|---------|----------|----------------|-------------|
| 第一次産業の生産者支援及び振興支援事業 | 循環型栽培による農地管理の受託、及び技術指導を通じた生産支援 | 通年 | 福岡県、佐賀県 | 30名 | 地域の生産者及び地主10名 | 2,859 |
| 障害者の就業、就労の相談、支援、情報の提供及び障害者の受け入れを行う生産者等への助言に関する事業 | 実施予定なし | | | | | |
| 地域における未利用施設及び空間の調査、維持管理並びに利活用に関する事業 | 実施予定なし | | | | | |
| 地域の未利用資源の活用、販売及びその支援に関する事業 | 実施予定なし | | | | | |
| 地域社会の活性化、観光振興及び災害時の相互扶助を含む住民生活支援事業 | 実施予定なし | | | | | |
| 子どもから高齢者までを対象とした社会教育、健康保全及び体験型事業 | 実施予定なし | | | | | |

| | | | | | | |
|--|--------|--|--|--|--|--|
| 第一次産業を通じた情報化、科学技術の普及及び消費者保護に資する調査、研究及び情報提供事業 | 実施予定なし | | | | | |
| 農林水産業、福祉及び地域活性化に取り組む団体等に対する運営支援、連絡及び助言に関する事業 | 実施予定なし | | | | | |
| その他この法人の目的を達成するために必要な事業 | 実施予定なし | | | | | |

(2) その他の事業

| 定款の事業名 | 事業内容 | 実施予定日時 | 実施予定場所 | 従事者の予定人数 | 事業費の予算額(千円) |
|---------------------------|--------|--------|--------|----------|-------------|
| 物品の販売事業 | 実施予定なし | | | | |
| 農作業等に係る作業受託事業 | 実施予定なし | | | | |
| 調査、研究及び事務等の受託事業 | 実施予定なし | | | | |
| 専門的知見に基づくコンサルティング及び講師派遣事業 | 実施予定なし | | | | |
| 福利厚生に関する事業 | 実施予定なし | | | | |
| 不動産の管理及び賃貸事業 | 実施予定なし | | | | |
| 広告掲載事業 | 実施予定なし | | | | |

(備考)

- 1 設立当初の事業年度及び翌事業年度の事業計画書をそれぞれ別葉として作成する。
- 2 2は、(1)には特定非営利活動に係る事業、(2)にはその他の事業について区分を明らかにして記載する。
- 3 2の(1)については事業毎に定款の事業名、事業内容、実施予定日時、実施予定場所、従事者の予定人数、受益対象者の範囲及び予定人数並びに事業費の予算額をそれぞれ記載する。
- 4 2の(1)のうち「受益対象者の範囲及び予定人数」の欄には、具体的な受益対象者及び予定人数を記載する。
- 5 2の(2)については事業毎に定款の事業名、事業内容、実施予定日時、実施予定場所、従事者の予定人数及び事業費の予算額をそれぞれ記載する。定款上、「その他の事業」に関する事項を定めている場合は、設立当初の事業年度及び翌事業年度に実施予定がなくても「予定なし」の旨を記載する。

(法第10条第1項関係様式例)

2027年度事業計画書

令和9年1月1日から令和9年12月31日まで

(NPO法人たまのを)

1 事業実施の方針

本法人の第2期目は、初年度に確立した事業基盤をさらに発展させ、地域社会における「循環の再生」をより具体的な成果として定着させるフェーズとする。単一の課題解決に留まらず、農業、福祉、IT、そして地域住民といった他分野との多角的な連携をさらに深化させ、特定の支援に依存しない自立した地域モデルの確立を目指す。具体的には、糸島市を拠点とした成功事例を近隣自治体や他地域へも共有・展開し、より広範なエリアにおいて未利用資源や人的資源が有機的に結びつく「持続可能な相互扶助ネットワーク」の構築を加速させていく。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

| 定款の事業名 | 事業内容 | 実施予定日時 | 実施予定場所 | 従事者の予定人数 | 受益対象者の範囲及び予定人数 | 事業費の予算額(千円) |
|--|--------------------------------|--------|---------|----------|----------------|-------------|
| 第一次産業の生産者支援及び振興支援事業 | 循環型栽培による農地管理の受託、及び技術指導を通じた生産支援 | 通年 | 福岡県、佐賀県 | 50名 | 地域の生産者及び地主20名 | 3,461 |
| 障害者の就業、就労の相談、支援、情報の提供及び障害者の受け入れを行う生産者等への助言に関する事業 | 実施予定なし | | | | | |
| 地域における未利用施設及び空間の調査、維持管理並びに利活用に関する事業 | 実施予定なし | | | | | |
| 地域の未利用資源の活用、販売及びその支援に関する事業 | 実施予定なし | | | | | |
| 地域社会の活性化、観光振興及び災害時の相互扶助を含む住民生活支援事業 | 実施予定なし | | | | | |
| 子どもから高齢者までを対象とした社会教育、健康保全及び体験型事業 | 実施予定なし | | | | | |

| | | | | | | |
|--|--------|--|--|--|--|--|
| 第一次産業を通じた情報化、科学技術の普及及び消費者保護に資する調査、研究及び情報提供事業 | 実施予定なし | | | | | |
| 農林水産業、福祉及び地域活性化に取り組む団体等に対する運営支援、連絡及び助言に関する事業 | 実施予定なし | | | | | |
| その他この法人の目的を達成するために必要な事業 | 実施予定なし | | | | | |

(2) その他の事業

| 定款の事業名 | 事業内容 | 実施予定日時 | 実施予定場所 | 従事者の予定人数 | 事業費の予算額(千円) |
|---------------------------|--------|--------|--------|----------|-------------|
| 物品の販売事業 | 実施予定なし | | | | |
| 農作業等に係る作業受託事業 | 実施予定なし | | | | |
| 調査、研究及び事務等の受託事業 | 実施予定なし | | | | |
| 専門的知見に基づくコンサルティング及び講師派遣事業 | 実施予定なし | | | | |
| 福利厚生に関する事業 | 実施予定なし | | | | |
| 不動産の管理及び賃貸事業 | 実施予定なし | | | | |
| 広告掲載事業 | 実施予定なし | | | | |

(備考)

- 1 設立当初の事業年度及び翌事業年度の事業計画書をそれぞれ別葉として作成する。
- 2 2は、(1)には特定非営利活動に係る事業、(2)にはその他の事業について区分を明らかにして記載する。
- 3 2の(1)については事業毎に定款の事業名、事業内容、実施予定日時、実施予定場所、従事者の予定人数、受益対象者の範囲及び予定人数並びに事業費の予算額をそれぞれ記載する。
- 4 2の(1)のうち「受益対象者の範囲及び予定人数」の欄には、具体的な受益対象者及び予定人数を記載する。
- 5 2の(2)については事業毎に定款の事業名、事業内容、実施予定日時、実施予定場所、従事者の予定人数及び事業費の予算額をそれぞれ記載する。定款上、「その他の事業」に関する事項を定めている場合は、設立当初の事業年度及び翌事業年度に実施予定がなくても「予定なし」の旨を記載する。